

ニッポンバラタナゴ

Rhodeus ocellatus kurumeus
Jordan and Thompson

コイ目
CYPRINIFORMES

コイ科
Cyprinidae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 IA
水産庁 絶滅危惧種

選定理由

県内分布 (筑後川水系)

分布域 濃尾平野,琵琶湖・淀川水系,京都盆地,山陽地方,四国北西部,九州北部

生息環境 淡水産二枚貝が生息する平野部の浅い池沼,流れのない用水。

現 状 過去に生息が確認されているが,近年の10年間はその生息が確認できていない。

備 考 日本固有亜種。

カゼトゲタナゴ

Rhodeus atremius atremius
Jordan and Thompson

コイ目
CYPRINIFORMES

コイ科
Cyprinidae

カテゴリー

大分県
環境庁
水産庁 希少種

選定理由 九州地方にのみ生息する。県内では筑後川水系のみに分布し,個体数密度が低く希少な存在である。産卵床である二枚貝が減るなどの環境変化により個体数の減少が懸念される。

県内分布 筑後川水系

分布域 熊本県球磨川以北の九州北部と長崎県壱岐地方

生息環境 淡水産二枚貝が生息する河川の下流の緩流域,それに続く用水や湧水。

現 状 河川改修工事が急速に進んだ筑後川水系の各支流では,緩流域や本種の産卵床となる淡水産二枚貝が減少し,ほとんどその生息が確認できていない。

カワムツA型

Zacco sp.

コイ目
CYPRINIFORMES

コイ科
Cyprinidae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由 中部地方以西から九州北部に生息する。県内の分布は県北部に限られている。貯水池の減少・河川改修工事・魚食性外来魚の移入などにより,個体数の減少が懸念される。

県内分布 山国川, 駅館川の各水系, およびそれらに連絡する貯水池

分布域 中部地方以西の本州, 四国の瀬戸内側, 九州北部

生息環境 河川の中・下流の緩流域や平野部の池沼。

現 状 平野部での宅地造成による池沼の埋め立てが影響し, 生息地そのものが消失している。

備 考 日本固有種。